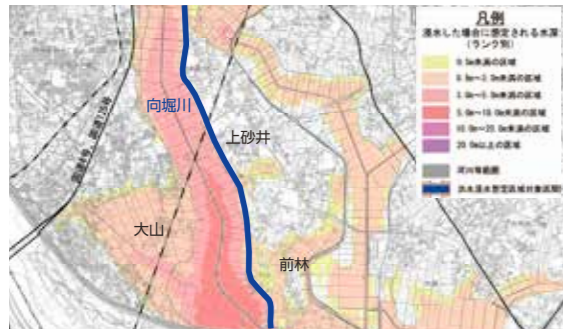


PICK UP 向堀川の浸水想定区域図の公開について

令和4年2月に、向堀川の浸水想定区域が指定され、浸水想定区域図が公開されました。浸水の範囲をご確認いただき、安全な避難の確保にお役立てください。



掲載サイト

浸水想定区域図は茨城県土木部河川課のホームページで公開しています。



PICK UP 介護サービス・障がい福祉サービス利用者への個別避難計画作成を支援します

個別避難計画とは、介護が必要な高齢者や障がい者等が、大雨や地震などの災害に備えて、いつ・どこに・どのように避難すれば良いのか、あらかじめご家族やその他の支援者等と相談・確認し、書面に記しておくものです。

介護サービスや障がい福祉サービスを利用している人は、この個別避難計画の作成を担当のケアマネジャーや相談支援専門員等が支援しています(一部実施していない事業所があります)。作成を希望する人は、利用している事業所の担当者に問い合わせください。

作成に伴う個人の費用負担はありません。



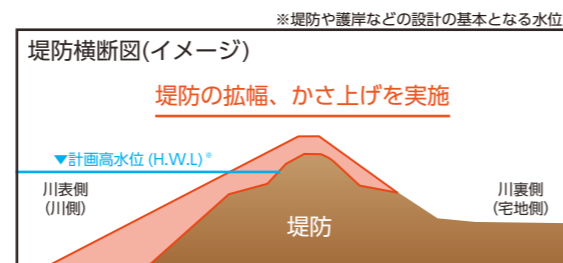
PICK UP 地域の皆さんの安全な暮らしを守ります

国土交通省 利根川上流河川事務所 の取り組みです

R3 渡良瀬川左岸鳥喰築堤工事



利根川・渡良瀬川の堤防が決壊した場合、地域への甚大な被害が想定されるため、堤防の拡幅やかさ上げ等の堤防整備が計画的に実施されています。鳥喰築堤工事は令和4年6月に完成しました。



ゲームを通して防災を学ぼう

市では、シミュレーションゲームを通して水害などに備えるための考え方や行動が学べる出前講座を開催しています。10人以上のグループであれば申し込みが可能です。地域の実状に合わせた防災や減災について学んでみませんか。

【問】 ☎消防防災課Tel.76-1511



ゲームの内容を見てみよう!



仮の家族構成：一軒家に住む母・自分・夫・子の4人家族
住んでいる場所：水海小学校近く

出前講座で行うゲームでは、大型台風の接近により利根川が氾濫する危機が迫った時に、どのように避難するのかという設定でシミュレーションをします。ここではそのポイントを紹介します。

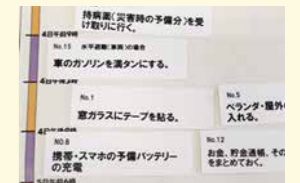
01 自宅の浸水リスクをチェック

自宅から立ち退き避難が必要かハザードマップで確認します。水海小学校近くの自宅は想定浸水深が3メートル以上なので立ち退き避難をします



02 水害が迫った際にとる行動をチェック

車のガソリンを満タンにする、窓ガラスにテープを貼るなど、水害が迫ったときに自分とるべき行動を確認します



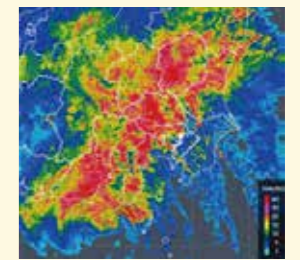
03 避難先、移動手段、避難経路をチェック

自宅の全階が浸水してしまう場合は、安全な場所へ避難します。その際は過去に冠水した道路を避け、どのルートで避難するか経路についても平常時からしっかり考えましょう



04 避難開始のタイミングをチェック

避難情報が発令されると一斉に避難が開始され、渋滞が予想されます。高齢者や子どもなどの支援が必要な人や車で避難する人は、遅くとも「**高齢者等避難(警戒レベル3)**」で避難を開始しましょう



05 避難にかかる時間をチェック

ゲームでは、避難開始のタイミングや避難経路の冠水、運の要素を加味(サイコロを振って所要時間を計算)します



06 避難完了・振り返りをします

ゲームでとった行動や避難開始のタイミングが自身のマイ・タイムラインとなります。振り返って自分にとって最適な行動・タイミングだったか確認します



水害が迫ったそのとき…あなたは適切な行動ができますか？

実際に危険が迫ってから行動を起こそうとすると、選択肢が限られてしまい逃げ遅れてしまうケースもあります。だからこそ、自分なりの判断と行動の基準やルールを平時の冷静な頭で決めておくことが重要です。あなた自身や大切な人の命を守るためにも、スムーズな避難を意識して準備を行いましょう。